

| | | | |
|--|---|------|--------|
| 「お金」の勉強をタブー視してはいけない。必要な学びであり興味を惹く「作文のネタ」だ。 | | | |
| 教案番号 | 05 | 対象 | 小学校中学年 |
| 分野 | 経理（数） | タイトル | 店の工事 |
| 時間 | 3人で30分前後 6人で40分前後 | | |
| 指導概要 | ①店の内装（塗装）工事をする事になり、工事の進め方で工事代金が違うことを知る。 ②休んで1日で工事を終わらせるのと、半日営業して3日間工事をするのと、どちらがよいか、まず直感で考える。 ③収入や費用を表にまとめ、お金の出入りを比べてみる。 ④得られた数値から、自分ならどうするかを文章化する。 | | |

【1】授業の流れ

| 具体的活動内容 | 教材・教具 |
|--|----------------------------------|
| 1. 課題把握 ①問題文を読んで予算・1日の利益・工事方法・工事代金などを把握する。 ②2通りある工事方法でどちらを選ぶかの問題であることを把握する。 何を観点に選ぶかについてはいろいろな考え方があるが、まず、利益と工事費用との関係で考える。 | プリント① 本文 |
| 2. 表で考察 ①分かっている数値を表にして比べる。 → 予算・一日の収入・工事代金・工事期間 ②直観でどちらが得か、答えを出してみる。 → この段階では、選んだ理由を無理して言わせなくてもよい。 ③分かっている数値を表に書きこむ。 → 工事期間のもうけや、手元に残るお金という項目を目にしてこれらが重要な観点であることに気づかせる。 | プリント① ①課題文 プリント① ②表 |
| 3. 表で比べた結果を基に説明文を書く ①単純に比べると、「半日で3日工事」の方が得だということを確認し、モデル文を参考に、自分が指示する案を作文に仕上げる。 → 「1日工事」を選んだ子が、自説が損であることを認めたがらない場合は、数字ではそうだが、他の点に目を向けると、あながち損とはいえないという観点で書かせる。 ②どちらの主張も、できれば示された書き方のパターンを踏まえて書かせる。 | プリント① ③ プリント② 原稿用紙 |
| 4. 評価 ①表にして比べると明確になることを理解したかどうか。 ②一日工事案を選んだ子について、数字以外に大事ことはないか考えた姿勢を評価する。 | |

【2】次ページより教材例を提示（子ども用に続き、指導者用を掲載）

1 あなたの店では半日で1万円、一日で2万円のもうけがある。

しかし、店は古いので、そろそろペンキを塗らないといけない。

そこで、ペンキ屋に、いくらかかるか聞いてみた。すると、店を

休んでペンキを塗れば1日で終わり、3万円かかることが

わかった。また、店を半日休み、少しずつペンキを塗ると3日

かかり、代金は5万円だという。予算は5万円あるので、どちら

でもだいじょうぶだ。さて、どちらにするか、店長のあなたに

決めてもらおうではないか。

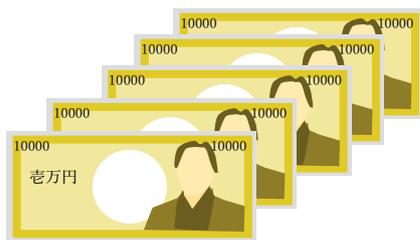
① 直感で、どちらがいいか選び、「～の方が何となく～そうだから。」

という答え方で書きましょう。



② 直感通りでよいか、表にして考えてみましょう。

| | 1日工事の場合 | 3日工事の場合 |
|------------|---------|---------|
| 予算 (手元のお金) | 50,000円 | 50,000円 |
| 工事代金 | 円 | 円 |
| 手元に残るお金 | 円 | 円 |



?円

③ 表を見て、どちらがなぜよいのか書きましょう。

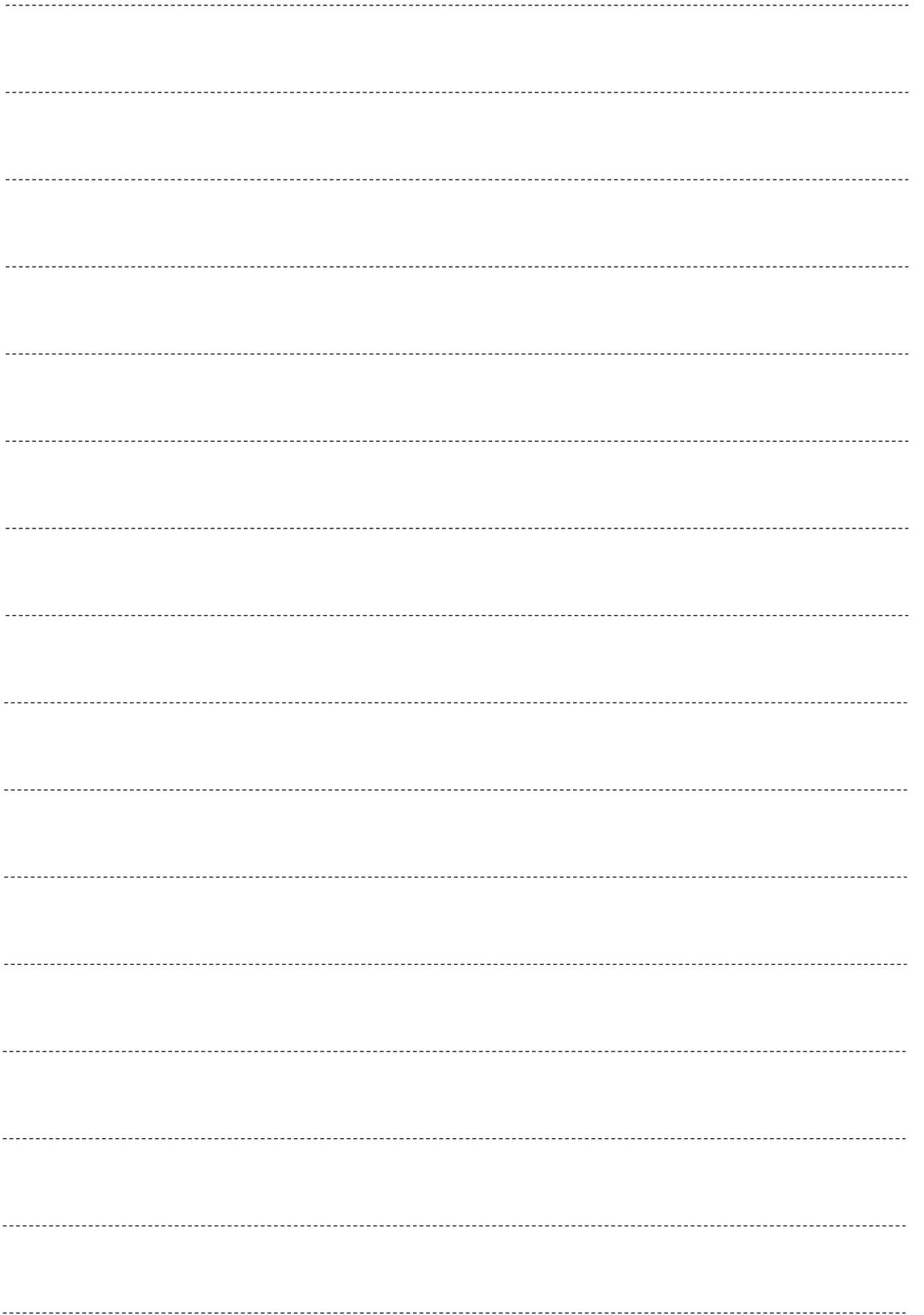
つぎのように書くと、分かりやすいのでさんこうにしましょう。

(主張) わたしは～の方がいいと思います。

(理由) それは、～だからです。

(説明) たしかに、3日工事をすると、工事代は5万円もかかります。でも、～。

(結論) だから、～の方がいいと思うのです。



1 あなたの店では半日で1万円、一日で2万円のもうけがある。
しかし、店は古いので、そろそろペンキを塗らないといけない。
そこで、ペンキ屋に、いくらかかるか聞いてみた。すると、店を
休んでペンキを塗れば1日で終わり、3万円かかることが
分かった。また、店を半日休み、少しずつペンキを塗ると3日
かかり、代金は5万円だという。予算は5万円あるので、どちら
でもだいじょうぶだ。さて、どちらにするか、店長のあなたに
決めてもらおうではないか。

① 直感で、どちらがいいか選び、「～の方が何となく～そうだから。」という答え方で書きましょう。

回答例

① 一日で工事した方が、工事代金が安いので得のような気がする。

② 店を閉めるともうけがなくなるから、半日店を開いて工事する方が得のような気がする。

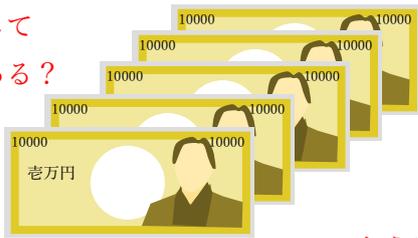


② 直感通りでよいか、表にして考えてみましょう。

後から子どもと対話して記入する。
 ここは空欄にしておき、

| | 1日工事の場合 | 3日工事の場合 |
|------------|---------|---------|
| 予算 (手元のお金) | 50,000円 | 50,000円 |
| 工事代金 | 30,000円 | 50,000円 |
| 工事期間のもうけ | 0円 | 30,000円 |
| 手元に残るお金 | 20,000円 | 30,000円 |

予算として
 いくらある？



工事代としていくら出ていく？



?円

図を利用してお金の「出」と「入り」
 に注目させる。

もうけとしていくら入ってくる？

③ 表を見て、どちらがなぜよいのか書きましょう。

つぎのように書くと、分かりやすいのでさんこうにしましょう。

(主張) わたしは～の方がいいと思います。

(理由) それは、～だからです。

(説明) たしかに、3日工事をすると、工事代は5万円も
 かかります。でも、～。

(結論) だから、～の方がいいと思うのです。

店の工事

数値とおりに見て「3日工事」を良いとした回答例

(主張) わたしは

半日休んで3日工事を選んだ方がいいと思います。

(理由) それは、手元に残るお金が多いからです。

(説明) たしかに、3日間も工事をする、工事代は5万円かかります。

でも、半日お店を開いておくと、1万円ずつ3日で3万円もうかります。5万円払っても、まだ3万円手元に残ります。

一日休んでしまうと、もうけは0円で、3万円払うだけになってしまい、手元には2万円しか残りません。

(結論) だから、半日休んで3日工事をする方がいいと思うのです。

数値とおりに見ると「3日工事」の方が得だと思いながらも、悔しいので別の理由を見つけて持論を正当化しようとした回答例

(主張) 私は一日休んで工事をする方がいいと思います。

(理由) それは、一日で済ませた方が、お客さんに迷惑をかけないからです。

(説明) たしかに、一日休んで工事をする、手元には2万円しか残りません。

でも、ペンキを塗るために品物を出したり片づけたりを3日間続けるのは大変です。それに、工事中の店に客が来るとも思えません。

だったら、1日で工事を終えて翌日からしっかり一日店を開けた方が客も気持ちよく来店できます。

(結論) だから、一日休んで工事をした方が、自分も休めていいと思うのです。

